

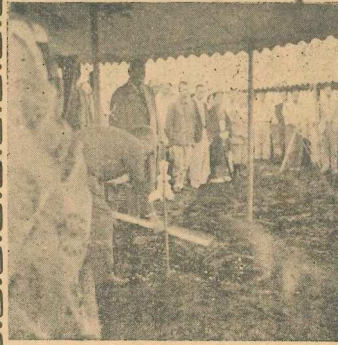


発行所 郡北町 電話 1番 編集責任者 桑畑鶴雄 印刷所 郡北町 電話 1番

町立病院の建設進む

起工式から 全面的建設工事へ

町立病院建設のことについては、町政だより特集号や、各部浴びに行われた説明會等で町民の皆様は既に御承知のことと思いますが、その後の建設工事は、町議會を始め、全区長の結成する病院建設推進委員会、及び町民各位の御協力によりまして著々進行して居ります。



(町立病院の起工式 町長の御入式)

なぜ國保や 町立病院は必要か

何れど、何れどわが暮らし 楽にならざり じつと手を見る これは石川啄木と云ふ人の歌ですが、うたはそのまま現在の私達の生活でもあつたやうです。

社会保障

このよ様な生活の中で、もし病氣にでもなつたら、結果は自ら明白です。儲かの田畑を手離すか、もしそれが出来なければ病村に打ち打つてゆくより外

貸与のブルトーザーによる整地作業に、或は凡ての動力を用いた材木の搬出に、町立簡易製材所を中心とした製材に、そして大工による切り込み作業に、工事の早期完成をめざして病院の建設事業は、一段と活発化して参りました。

町はいま、明るい健康な町建設の第一歩を踏み出しているのではありませんか。町民の各位が健康で笑顔で、安心して働くことが出来る町を、築くことが出来たらどんなに愉快なことでしょう。

町建設の第一歩を踏み出しているのではありませんか。町民の各位が健康で笑顔で、安心して働くことが出来る町を、築くことが出来たらどんなに愉快なことでしょう。

無投票当選の町農業委員

農業委員の選挙は去る七月十六日全国一せいに町で行われたのでありますが、町におきましては、町条例に定められた選挙区に十一名の候補者の届出がありましたが、途中一名の辞退者があり、その結果町選挙管理委員会では七月十七日選挙を開いて、無投票当選による当選人を決定しました。

- 宮里清四郎 六才小橋集
- 岩崎 政信 五才上 新
- 時任 綱雄 四才谷
- 小牧 純尊 五才木野
- 福永 秀盛 四才池
- 中野 義武 四才下掘山
- 川原 宗八 五才上 米
- 岩崎 安英 五才山王原
- 西田 実徳 四才前 目
- 選任による委員
- 桑畑 政沖 町長
- 永倉 祐泰 農協理事
- 吉行 休 共済組合長

町内に非常 電話を選定

いざと云ふ時人間は意外あわてるものらしくお隣りが火事だとなつた時パケツをさけて走り出す人は多いやうですが、かんじんの消防団に連絡をとつたりする人は非常に少いやうです。外この様な生活につきま

社会保険制度はこのよ様な生活の不安を除き、安心して生活できるように、作られてある助けの制度であります。国民健康保険もその一つでありまして、そのよ様な制度は決して必要だからと云つて天から与えられるものでもありません。自らの手でこの制度を確立しつてお返しを助けるに、立派な社会保障の生長があり、明るい私達の生活が開拓されるのであります。

- 一 町役場
- 二 三股中学校
- 三 三股小学校
- 四 堀山小学校
- 五 前畑製材所
- 六 中村消防団長

川は子供の天國 一人遊びは危険です



学校の子供にとつて、一年中いつでも楽しい夏休みがやつて参りました。みんながそれと、実行にもつづいた生活を、計画して行く「よい子」である事には間違いないのですが、誰の計画にも必ず入つてくる行事に水泳があると思

夏休みと、子供と、水遊びとわどろしても、切りはなして考えることは出来ません。そして毎年のようにちよつとの不注意から、或はちよつとの油断から、大事な子供の命を、水にうばわれるものこの季節です。

社会教育

青年と云ふもすれば良かった。と侮り上げて行きます。青年団と云ふ組織を離れ、青年の生き甲斐は、幸福の中心に在りて居ります。活動の中にこそ存在するものではないでしょうか。好事務多しと云ひます。

青年と云ふもすれば良かった。と侮り上げて行きます。青年団と云ふ組織を離れ、青年の生き甲斐は、幸福の中心に在りて居ります。活動の中にこそ存在するものではないでしょうか。好事務多しと云ひます。

望ましい 青年生活の充実

町社会教育主事 終つては青年の意味をなしません。現在私達が生きて居る郷土を、こゝまで築き上げてくれた先人に申訳ないことになりま

終つては青年の意味をなしません。現在私達が生きて居る郷土を、こゝまで築き上げてくれた先人に申訳ないことになりま

稲荷社頭に 忠霊塔の建設進む

長い間の私達の懸案でありました忠霊塔は、尊ため、稲荷明けと同時に建設工事はいよいよ本格化したのであります。例年参りました。

長い間の私達の懸案でありました忠霊塔は、尊ため、稲荷明けと同時に建設工事はいよいよ本格化したのであります。例年参りました。

郡婦人連絡協議会 堅実な歩み続ける

余んじて居た婦人が、結婚簡素化問題を中心にして、意見をの発表等には、全く隔世の感がありました。しつかりと大地に腰を下し、奇を好まず、常に生活と直結して、部落から町へ、町から郡へと強力な連繫を保つて、活動を続けて居る

心がけ一つで よい川、こわい川 河川愛護旬間に 御協力下さい

全国各地で、豪雨による災害が繰り出されて居りますが、七月二十五日から八月十日迄河川愛護旬間になって居ります。私達町民の一人々々が、一朝有事の際を考へて、常にこのよ様な天災に対処す

碑文字はこれを前駐米大使だつた野村吉三郎元大將に、執念を依頼して居りました所、その文字もこの程到着致しました。



日清、日露、満洲事変、支那事変、大東亞戦争に於ける町内出身の犠牲者七百七名の氏名を、既にその彫刻を終了して居ります。五米平方に及ぶ土台に高さ十米を超える豪華な塔は歴史を超越する土を記るにふさわしい立派なものであります。

